





個々のパーソナリティは  
コミュニケーションの  
方向性に大きく影響する

この技術を応用した通信  
システムが発表されると

メタコミュニケーションの限界を  
突破するメディア通信システムと  
して瞬く間に社会に導入された



VR身体や身体的非言語情報の  
データはオープンソースとして  
公開されたためバリエーションは  
無限に拡大していった

これにより  
補完・適切化した自己を介して  
誰もが理想のコミュニケーション  
を実現できるようになった

# Failed to login



システム障害だって  
  
夜中までには復旧する  
ってニュースで言うて  
るみたいだけど今日は  
色々混乱しそうだねー

今日の打ち合わせです  
が音声通信とかビデオ  
チャットだと手間取り  
そうなので直接話しま  
しょう  
  
場所はこちらをお願い  
します  
<https://comm...>

全員の都合がつく日  
なかなかないから  
予定通り夜集まろう！  
  
AさんもOKだって～  
良かったね！  
  
場所は後で送るね♡

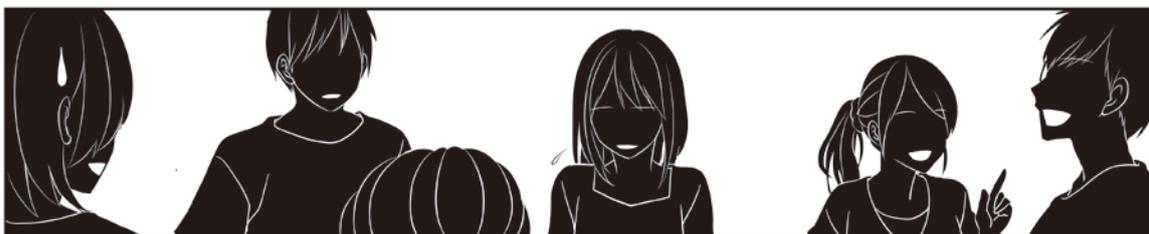
何で こんな日に限って



敵意でしか応えられない直接会いたくない人と



目を合わせることもできない直接会いたい人と



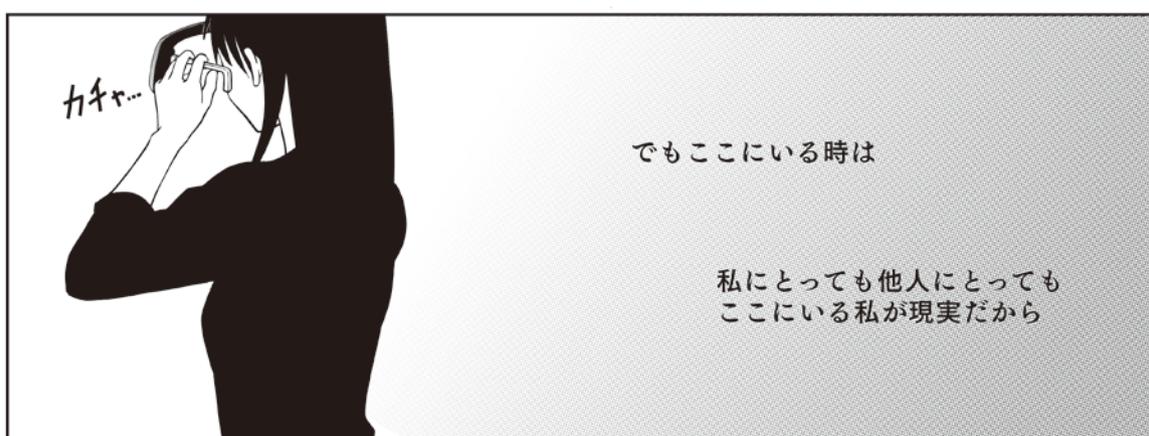
私のままで会わなくちゃいけないの





……このシステムは理想と現実のギャップをあらためて認識させてくるのかもしれない

ここの私は他人から見れば別人でしかないんだから



 **Successful login**

**The real is (in)variable**

櫻井 翔 (電気通信大学)

櫻井 翔  
 電気通信大学情報理工学研究科特任助教 (現職)。VRや認知心理学を基盤に、身体性を拡張・表現するメディア【Metaphysical Media】の設計方法論の研究に従事。VR, HCI, AI等の最新研究を漫画で解説する漫画家としても活動中。博士(工学)。  
 E-mail: sho@vogue.is.uec.ac.jp URL: <https://sakuraisho.info>